

「Store Master」 利用規約

第 1 章 総則

第 1 条（本規約の目的）

1. この利用規約（以下「本規約」という）は、株式会社マックス リアライズ（以下「当社」という）と当社が提供する Store Master（以下「本製品」といいます。）の利用者との間の基本的な事項を規定することを目的とします。
2. 利用者は、本規約を誠実に遵守するものとします。

第 2 条（本規約の範囲）

1. 本規約は利用者と当社との間の本製品の利用に関わる一切の関係に適用します。
2. 当社が本製品の円滑な運用を図るため必要に応じて利用者に通知する本製品の利用に関する諸規定は、本規約の一部を構成するものとします。

第 3 条（本規約の変更）

当社は、利用者の承諾を得ることなく、本規約の内容を変更することができるものとします。
この場合には、本規約は、変更後の内容によります。

第 2 章 契約

第 4 条（本製品の申込・契約成立）

1. 利用者は、当社指定の方法により本規約に同意したうえで申込みをすることで本製品に係る契約（以下、「本製品契約」といいます。）は成立します。ただし次の場合には、本製品の申込みを受け付けない場合があります。
 - (1) 本製品を提供することが技術上著しく困難である場合。
 - (2) 利用契約上の義務を怠るおそれがあると当社が判断した場合。
 - (3) 当社の競合他社等、事業上の秘密を調査する目的で契約を行おうとしていることが判明した場合。
 - (4) 申込みにあたり虚偽の内容を申し出た場合。
 - (5) 本製品の転売が目的であると当社が判断した場合。
 - (6) その他本サービスに係る業務の遂行上著しい支障がある場合。
2. 契約成立後のキャンセルはできません。

3. 契約成立後、当社の本サービス契約違反以外には、いかなる理由にかかわらず、料金の返還はできません。

第5条（本製品の料金・支払）

本製品の利用料金は申込書に記載の料金とし、当社が発行する請求書に従って支払うものとします。

第6条（本製品の提供）

本製品は、申込書に記載された内容に沿ったデータ提供を行います。

第7条（本製品の利用範囲）

1. 本製品の利用は、申込者のみが利用できるものとします。
2. 本製品の転売を禁止します。

第8条（本製品内容の無保証）

1. 当社は、本製品で提供する情報の完全性、正確性、適用性、有用性等についていかなる保証も行いません。
2. 当社は今後継続して本製品を提供することについては、保証をしません。

第9条（反社会勢力排除条項）

1. 利用者は、現在および将来にわたり自己が次の各号のいずれにも該当しないことを表明および保証します
 - (1) 暴力団、暴力団員、暴力団関係企業、総会屋、その他反社会的勢力（以下「反社会勢力等」という。）であること。
 - (2) 実質的に経営権を有する者、主要な出資者または役職員が反社会勢力等の構成員であること。
 - (3) 反社会勢力等を名乗るなどして、当社の名誉信用を製損もしくは業務の妨害を行い、または当社不当な要求を行うこと。
 - (4) 自らが行う事業に関し、反社会勢力等の威力を利用、または暴力団等に対し不当に優先的な取扱いを行うこと。
 - (5) 反社会勢力等の威力を利用する目的または暴力団等の威力を利用したことに関し、金銭、物品その他の財産上の利益を供与すること。
 - (6) 反社会勢力等に利用されることを知りながら、不動産を譲渡、交換または貸与すること。
 - (7) 反社会勢力等の行事に利用されることを知りながら、当該行事を行う場所を提供すること。
 - (8) 反社会勢力等の活動を助長し、または暴力団等の運営を資することとなるおそれがあることを知りながら、以下の行為を行うこと。
- ① 反社会勢力等またはこれらの指定する者に対して金銭、物品その他の財産上の利益を供与すること。

- ② 反社会勢力等に出資または融資を行う、あるいは反社会勢力等から出資または融資を受けること。
- ③ 反社会勢力等に事業の全部または一部を委託し、または請け負わせること。
- 2. 当社は、利用者が前項に定める表明保証義務に違反した場合には、催告することなしに直ちに本契約を解除し合わせてこれにより被った損害の賠償を請求することができるものとします。
- 3. 当社は、前項の規定により本製品契約を解除した場合には、利用者に損害が生じて、これを一切賠償しません。

第 10 条（第三者への委託）

当社は、当社の責任により利用者の事前の承諾なくして本製品の提供を行うために必要な範囲に限って業務の一部または全部を第三者に委託することができるものとします。

第 3 章 損害賠償等

第 11 条（免責）

- 1. 当社は、利用者が本製品の利用に関して被った損害については、債務不履行責任、不法行為責任その他の法律上の責任を問わず、損害賠償責任その他何らの責任を負わないものとします。
- 2. 当社は、本製品の利用により生じる結果について、利用者に対し、本製品の提供に必要な設備の不具合、故障、第三者による不正侵入、商取引上の紛争、法令等に基づく強制的な処分又はその他の原因を問わず、いかなる責任も負担しないものとします。
- 3. 当社は、本製品の利用に遅延又は中断が生じても補償の責任を一切負わないものとし、利用者及び第三者が被った損害（逸失利益を含みます。）に関し、何らの責任も負いません。

第 4 章 利用者及び当社の義務

第 12 条（利用者の義務）

- 1. 当社又は第三者の著作権その他の権利を侵害する行為を行わないものとします。
- 2. 第三者になりすまして本製品を利用する行為を行わないものとします。
- 3. 利用者が、本製品の利用に関して当社によってその利用方法が不適切であると判断された場合には、当社は適切な対処を行うものとします。
- 4. その他、法令、本規約若しくは公序良俗に反する行為、製品の運営を妨害する行為、当社の信用を毀損する行為、又は当社若しくは第三者に不利益を与える行為を行わないものとします。
- 5. 利用者は、前各項の規定に違反して当社または第三者に与えた損害について、一切の責任を負っていただきます。

第 13 条（利用者に対する通知）

- 1. 利用者に対する通知は、当社の判断により、次のいずれかの方法で行うことができるものとします。

- (1) 当社の Web サイト上に掲載して行います。この場合は、掲載された時をもって、利用者に対する通知が完了したものとみなします。
 - (2) 利用申込みの際又はその後に当社に届け出た利用者の電子メールアドレス宛に電子メールを送信して行います。
 - (3) その他、当社が適切と判断する方法で行います。この場合は、当該通知の中で当社が指定した時をもって、利用者に対する当該通知が完了したものとみなします。
2. 本規約又は関連法令において書面による通知手続が求められている場合であっても、利用者は、当社が前項各号の手続をもって書面による通知に代えることができることに予め同意するものとします。

第 14 条（個人情報の取扱い）

当社は、本製品の提供にあたり、当社が取得する利用者に係る個人情報の取扱いについては、当社が別に定めるところによります。

第 15 条（本製品の廃止）

1. 当社は、本製品の一部又は全部を廃止することがあります。本製品の一部又は全部を廃止する場合には、あらかじめ利用者にそのことを通知します。
2. 本製品の一部又は全部の廃止により、利用者が何らかの損害を被った場合においても、当社は一切の責任を負いません。

第 16 条（管轄裁判所）

利用者と当社との間で本製品に関して紛争が生じた場合、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第 17 条（準拠法）

本規約に関する準拠法は日本法とします。

（附則）

この改定規約は、2025 年 8 月 1 日から実施します。